

峯みねのたより

私たちのお寺、長泉寺の会報誌。

新装刊

020号

2020年12月15日発行
(令和2年12月15日)

〒981-1505
宮城県角田市角田字長泉寺69番地
電話 0224(62)1004
FAX 0224(63)0063
<http://www.chousenji.jp/>

曹洞宗 長泉寺
六国峯

年末年始の行事について



本年もあとわずかになりました。今年には新型コロナウイルスにほんろうされた一年でした。春先には幼稚園や小中高の一斉休校、緊急事態宣言の発出による外出自粛等により我慢が強いられることもありました。長泉寺でもいくつかの恒例行事が中止となりました。

長泉寺では「新しい生活様式」にしたがい、いわゆる3密（密閉、密集、密接）等を避けて人と人との間隔はできるだけ2メートルあける、マスクを着用する消毒を徹底する検温するなどの具体的で細かな行動の「様式」を心掛け実践しています。しかし、まだワクチンも開発され

ない状態で冬を迎えインフルエンザとの同時流行が懸念されているところです。

年末年始の時期は長泉寺恒例の行事が続く時期でもあります。長泉寺としては出来るだけ感染症の拡大を防ぐことを第一に考え、これらの行事についてそれらの手順等を考慮しながら施行させていただくこととなりますので今号でそれらの案内をさせて頂きます。お檀家さまにはご不便をおかけすることとなりますが、国が求める「新しい生活様式」ウィズコロナを実践していきたいと考えていますのでご協力のほど宜しくお願い致します。

(峯のたより発行事務局)

12月18日(金) 午前10時～ 歳末助け合い托鉢

～角田市街地を歩きます～

ご協力下さい!

いただきました浄財は角田市社会福祉協議会支援窓口にお届けします。皆様方の温かいご支援とご協力をお待ちしています。



12月19日(土) 午後1時～ 除災招福大般若祈禱会

本年の苦しくニガイ思いを断ち切り、新年は素晴らしい運に恵まれますよう2020年をふり返り、清々しいお正月を迎えたいものです。『お札』と『干支土鈴』をさしあげます。

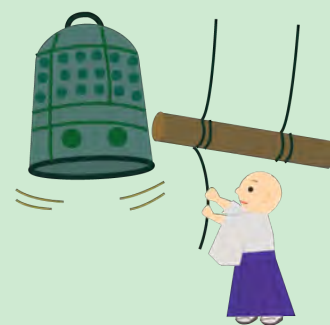
お気持ちを お供え下さい 1,000円～

良運皆来!
悪運退散!

12月31日(木)



除夜の鐘



大晦日午後9時より僧侶のみで撞きます。
※ウイルス感染防止のため一般の参加は出来ません。
※「年越しそば」や「甘酒」のご接待もありません。
良い年をお迎え下さい！



令和3年1月3日(日) 午前10時～



新年大般若祈禱会

新年の万福多幸と
家門繁栄・新型コロナウイルス退散を祈願します。



護持会役員のみでの祈禱会です。
一般の方は下記祈禱会にご参拝下さい。



令和3年1月9日(土) 午前10時～

イー予感！新春大般若祈禱会

どなたでも自由にご参拝下さい。

『特別祈禱札』と『ウイルス退散のお札』『干支土鈴』を
さしあげます。

(お気持ちをお供え下さい 1,000円～)



令和3年1月29日(金)～2月1日(月) 毎夜7時から

せっしん 摂心 (坐禅会)



男女年齢不問。どうぞお気軽にご参加下さい。無料。

※マスク着用で参加して下さい。

※毎週日曜日、午後5時からも定例坐禅会を実施しています。

※イスを利用してのイス坐禅もあります。

2月2日(火) 午後3時から せつぶんついなえ 節分追儺会



曹洞宗 長泉寺

※昨年の様子です。早期にこの光景が戻ることを祈っております。

※本年は、新型コロナウイルス感染症を考慮し一般参加はありません。僧侶のみで法要を行います。



加藤 猛雄 様
長泉寺棟梁として「庫裏」坐禅堂「鐘楼」等々工匠として活躍いただきました。(平成三十年九月ご逝去)



鈴木 欽次郎 様
多年、総代長をお努めになられ、昨年九月にご逝去されました。

■曹洞宗管長猥下より表彰
左記の方々が管長表彰をお受けになりました。誠にめでたうございます。(受賞者と受賞理由)



石田 茂 様
東日本大震災後、ミネ幼稚園に対し毎月絵本を届けられ、この五月その数一千冊を超え、現在もご寄贈の徳を積まれております。



三文字 正彦 様
多年、責任役員、常任役員をお努めになられておりましたが、この九月に退任されました。

皆様に御礼申し上げます。

檀信徒および有縁の皆様方から、
 たくさんのご喜捨を賜りました。
 令和2年6月10日から令和2
 年11月11日までの芳名帳より、項
 目ごとに五十音順で掲載いたしま
 す。

供養料

今出辰一様	井上貞子様	井上孝一様	一條みつこ様	一條のり子様	一條研介様	一條憲一様	一條勲様	板橋真由美様	泉豊様	石田茂様	安藤健夫様	荒木喜代子様	阿部平様	阿部昭八様	我妻一良様	浅川喜美様	浅川正純様	浅川俊幸様	浅川入工子様	秋山源之輔様	吾妻武博様	赤川良行様	相原伊寿様	岩崎敬二様	岩淵せつ子様	上野則子様	上原年喜様	氏家とよ様	牛澤友志様	遠藤えつ子様	遠藤美枝様	遠藤君子様	大泉正敏様	大泉正美様	大川口(緑町)様	太田かつ子様	太田恵子様	太田定様	太田久男様	太田まき子様	大津まき子様	大槻けい様	大槻哲雄様	大槻誠様	大寺輝男様	大沼昭様	大沼タマ子様	大沼尚様	岡崎えつ子様															
郷家貞男様	溪水寺様	栗原誠一様	窪田栄紀様	木村静江様	喜松院様	岸浪八重子様	菊池照子様	菊池信一様	菅野幸夫様	川嶋明夫様	鎌田みさ子様	金子クニ様	金上裕子様	加藤洋子様	加藤浩様	加藤亀一様	梶村秀生様	笠松道子様	海蔵寺様	(株)小野石材工業様	小野陽子様	小野照子様	小澤實様	長田三男様	尾崎光子様	齋正光様	今野良一様	金野康宏様	岡田和一様	岡田正幸様	岡田静一様	岡田重松様	小林しづえ様	小松良子様	今内義光様	今野康宏様	齋正光様	西円寺様	齋隆雄様	齋好光様	坂田賢二様	坂元哲郎様	佐久間幸男様	佐久間進様	佐藤善幸様	佐藤彰様	佐藤栄子様	佐藤かつ子様	佐藤秀一様	佐藤敏男様	佐藤信雄様	佐藤政井様	佐藤雅世様	佐藤やよひ様	佐藤嘉子様	三文字正彦様	塩田徳夫様	自照院様	篠村真紀子様	柴口賢一様	清水政士様	清水陽子様		
中野拓様	中野栄夫様	中平智子様	中川洋子様	豊岡浩一様	徳蔵寺様	東禅寺様	津田玉江様	津久井俊行様	長泉寺(大内)様	玉手一彦様	武智京子様	田口静子様	滝口良子様	高松光子様	高橋寿美様	高橋順也様	高橋くに子様	高橋亨一様	高橋英一様	高橋明美様	高田由美子様	高瀬悦子様	高砂様	関戸静子様	須藤忠義様	鈴木正敏様	鈴木寿美子様	鈴木治様	鈴木英子様	鈴木邦夫様	中山八十様	中山まさを様	成田茂様	南部信一様	西牧昭雄様	野口紀昭様	野村直樹様	芳賀一也様	長谷川よしの様	長谷部欽次郎様	長島晴夫様	八島晴夫様	矢吹幸子様	山田久様	山本政秀様	湯村喜郎様	湯村依子様	横山依子様	横山りん様	横山サエ子様	吉沢克哉様	吉田ひろし様	吉田良秋様	吉野正則様	米竹マサヨ様	若木直様	渡辺一郎様	渡辺徳郎様	渡邊峰雄様	渡邊理一様	渡部泉子様	伊藤愛子様		
伊藤愛子様	一條憲一様	泉美雪様	(有)石のなごみ様	石田茂様	石川建設(株)様	石川菓子店様	石川日出夫様	石井典行様	池田初枝様	(株)鶴工舎様	安藤政夫様	安國寺様	荒川正弘様	天野健太郎様	安部法衣店様	(有)阿部工営社様	阿部昭八様	阿部清彦様	我妻一良様	浅野和代様	秋山しのぶ様	秋山源之輔様	コーポレーション様	赤沼一夫様	吾妻敏男様	吾妻武博様	青柳由紀子様	物品等	水野もと子様	水野文子様	三浦敏様	中野正勝様	中畑澄子様	中村方彦様	中村邦夫様	中山八十様	中山まさを様	成田茂様	南部信一様	西牧昭雄様	野村直樹様	芳賀一也様	長谷川よしの様	長島晴夫様	八島晴夫様	矢吹幸子様	山田久様	山本政秀様	湯村喜郎様	湯村依子様	横山依子様	横山りん様	横山サエ子様	吉沢克哉様	吉田ひろし様	吉田良秋様	吉野正則様	米竹マサヨ様	若木直様	渡辺一郎様	渡辺徳郎様	渡邊峰雄様	渡邊理一様	渡部泉子様

※物品等……米、野菜、果物、海産物、酒類、茶、ジュース、菓子、生花、商品券、生活用具、書籍など
 ※その他……お地藏さんの着物、仏具敷、清掃具、自筆本、自筆書画など手作りのもの

伊藤 公雄	大槻 一雄	加藤 たか子	コハタ看板店	佐藤 武久	庄司 道夫	(株)中居堂	満興寺
伊藤建具店	大槻 俊	加藤 亮子	小林 清裕	佐藤 千恵子	庄司 晏那	長泉寺(大内)	繁昌院
稲山 たき	大槻 孝雄	金上 裕子	小松 良子	佐藤 朔男	白鳥 稔一	長徳寺	ひかりのくに(株)様
井上 ゆかり	大槻 哲雄	(有)かねこ	五味(横浜)	佐藤 信雄	新浜石材	津久井 俊行	日野 幸一
今村 源宗	大槻 真紀子	金子 隆史	小湊 栄一郎	佐藤 はな子	杉本 恵梨	洞昌寺	樋山 彰彦
いわい塗装	大槻 基雄	金子 六男	今内 義光	佐藤 博	鈴木 恵子	東禅寺	平泉 正司
岩倉 茂	大槻 令治	川嶋 明夫	金野 康宏	佐藤 福壽	鈴木 信也	洞林寺	平賀 陽子
氏家 とよ	大友 豊子	欽喜院	今野 林一郎	佐藤 實	鈴木 俊輔	徳藏寺	藤田 光雄
内田 美雪	大沼 栄子	関泉寺	西円寺	佐藤 政井	鈴木 せつ	戸村 啓子	伏見 盛吉
頼川 洋志	大沼 タマ子	菊地 功	齋藤 いさ子	佐藤 正友	鈴木 孝	登米 昭	伏見 充子
遠藤 英一	大沼 尚	菊地 和子	齋藤 誠	佐藤 光子	鈴木 忠幸	中石 金輝	(株)仏心堂
遠藤 えつ子	大野 徹史	菊池 信一	齋藤 好光	佐藤 稔	すずき生花店	中川 洋子	ほこだて仏光堂様
遠藤 節子	岡田 静一	菊池 孝夫	蔵王リース(株)	佐藤 やよひ	須藤 忠義	中平 智子	保志 昌宏
遠藤 正幸	岡田 正幸	菊地 照子	坂田 賢二	三文字 正彦	関戸 静子	中地 清	細川 正子
遠藤 美穂子	(株)岡田石材工業様	菊池 正俊	坂元 道子	三文字 石材工業様	仙石 一馬	中畑 澄子	細野 和人
遠藤 勇一	小川 紀子	菊地 捷洋	坂元 よしの	四季の料理・梅田様	仙石 直人	永山 郁雄	細野福蔵商店
遠藤 洋平	奥野 光賢	岸浪 俊一	佐久間 千賀子	六戸 信榮	総寧寺	永山 孝子	本田 市夫
遠藤 義之	奥野 成教	岸浪 春夫	佐久間 幸男	六戸 澄子	タイキ	成川 正	本多 正久
円龍 寺	長田 鉄夫	岸浪 保男	佐久間 豊	六戸 利雄	高瀬 悦子	南條 純子	本多友愛会
及川 茂	小澤 實	喜松院	佐々木 静子	六戸 専一	高野 悦子	成川 正	仙南病院
及川 とも	小関 てい子	北沼 一男	喜多屋	六戸 信男	高野 泰次郎	西塚 紀子	本間 昭雄
大蔵山スタジオ(株)様	小野 久男	喜多屋	喜多屋	自照院	高野 徳子	沼田 博光	前嶋 敬子
太田 和子	小野 美和子	木村 泰子	佐々木 義男	七十七銀行	高野 明美	根本 健一	曲木 茂
太田 定	小野 陽子	草間 純一	笹森 善幸	角田支店	高橋 賢宣	根本 健一	増子 あい子
太田 信雄	(株)小野石材工業様	窪田電気工事	佐竹 貞雄	篠村 真紀子	高橋 順也	根元 務	町田 忠克
太田 正弘	小野寺 喜一	黒田 恒男	佐藤 彰	ジャクエツ 仙台店	高山 正	根元 務	松浦 政治
太田 元子	小野寺 茂隆	黒田 恒男	佐藤 一子	宗禅寺	滝口 良子	野川 亘	松浦 吉市
太田 優子	小丸 弘一	溪水寺	佐藤 一児	常因寺	田口 静子	野村 直樹	松岡 孝雄
太田 義夫	海蔵寺	玄光庵	佐藤 岩雄	宗禅寺	武智 京子	花のおおとも	松崎 敏夫
(有)太田建材	角田市	郷家 貞男	佐藤 勝彦	松源寺	竹村 文和	花の膳	松崎果樹園
太田歯科医院	ガスセンター様	広淵寺	佐藤 秀一	庄司 宣昭	館林 俊昭	馬場 廣昭	松本 芳子
大津 まき子	笠間 米子	香林寺	佐藤 すゑ子	庄司 浩之	館林 明憲	馬場 廣子	丸勝工業(有)様
大槻 章	笠間 道子	小島 修	佐藤 琢磨	庄司 正敏	玉手 清一	馬場 誠	水野 二三夫

ここに掲載させていただいた皆様だけでなく、匿名で喜捨された方もいらっしゃいました。また、お一人で何度も喜捨された方もたくさんおられますが、同項目内で重複するご芳名は割愛させていただきました。すべての皆様に心より感謝いたします。ありがとうございました。

龍雲寺様	吉野正則様	吉田良秋様	吉田清作様	吉沢サエ子様	横山りん様	横山博昭様	横山英悦様	横山晃一様	湯田満様	遊膳様	結城明美様	山田福子様	山田久様	山下道也様	八巻勇子様	山尾栄吉様	矢野光子様	森谷茂様	盛田美和子様	盛田正敏様	盛田敏彦様	目黒松己様	目黒文子様	目黒和繁様	名川寺様	村上定男様	村岡眞實様	弥勒寺様	三由忠男様	教職員一同様	ミネ幼稚園様	(有)みなせ木工様
------	-------	-------	-------	--------	-------	-------	-------	-------	------	-----	-------	-------	------	-------	-------	-------	-------	------	--------	-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	-------	------	-------	--------	--------	-----------



角田市巾島下にお住まいの氏家とよ様から
常花をご寄贈いただきました。
(常花の高さは百二十cmあります)

菊地捷洋様	奥野光賢様	遠藤義之様	池田初枝様	コーポレーション様	(株)アキ	ご協力頂いた方々	渡辺文彦様	渡辺陸二様	渡辺きよ子様	渡辺喬子様	和光物産(株)様
菊池正俊様	加藤洋子様	岡田正幸様	太田定様	(有)石のなごみ様	吾妻敏男様	新米を沢山届けていただいた方々	花の膳様	中平智子様	戸村啓子様	玉手清一様	佐藤一子様
					森谷茂様	松崎敏夫様	伏見充子様	中平智子様	佐藤正友様	佐藤武久様	今野林一郎様



ここに掲載させていただいた皆様だけでなく、匿名で喜捨された方々もいらっしゃいました。また、お一人で何度も喜捨された方もたくさんおられますが、同項目内で重複するご芳名は割愛させていただきました。すべての皆様に心より感謝いたします。ありがとうございました。



みねの里外観とご本尊

広々とした本堂

「本堂」「みねの里」
利用のオススメ

長泉寺の本堂は、東北でも最大級の広さを有し、正面及び両脇は庭になっております。葬儀式本来の様式に則った葬祭も安心して施行することが出来ます。

尚、少人数（30名程度）の場合は「みねの里」の利用をおすすめします。

一般の葬儀式場よりはるかに厳粛でリーズナブルです。お悔やみのお心を長く霊前におとどめ出来るよう供花は胡蝶蘭の鉢物をおすすめしております。

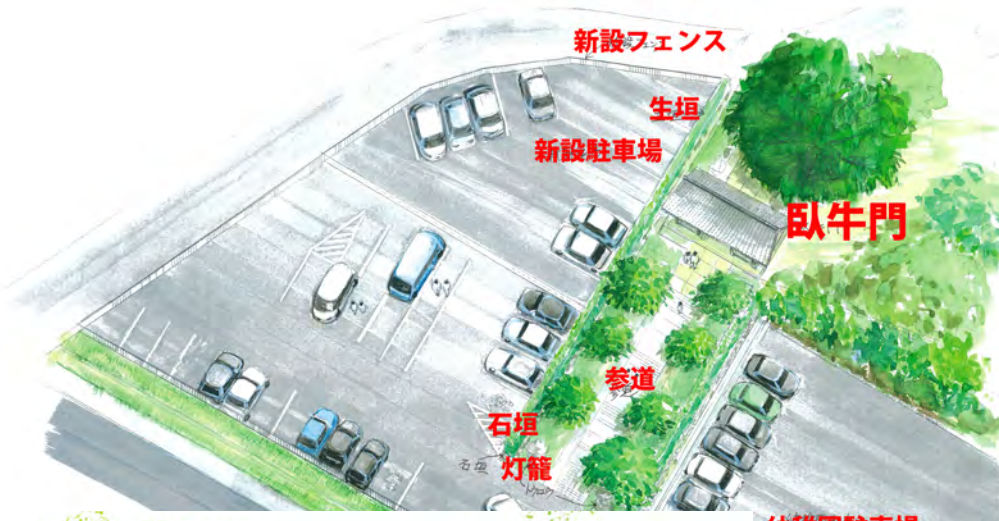
長泉寺本堂・みねの里多目的ホール使用（謝礼）表

用途	法要のみ	葬儀のみ	通夜・葬儀・法要
使用料（謝礼）	0円	0円	30,000円 (会食が伴う場合)
会食が伴う場合	10,000円	10,000円	

※この他、祭壇使用料はいただきません。ホール葬（みねの里）でも使用料（謝礼）は同じです。

東駐車場整備について

現在、参道・臥牛門側の駐車場を拡張整備しています。10月28日には地鎮祭を行い工事を進めているところです。年内中には完了の予定です。それまでは、ご迷惑をかける



完了後の参道予想図 (案)

東駐車場・地鎮祭

こともあると思いますが、宜しくお願いします。安全運転願います。



長泉寺・環境ニュース

■長泉寺墓地内においてペットボトルの放置禁止!

■墓前に供える造花の禁止!



長泉寺では、この二項目について禁止しますので宜しくお願いいたします。

これは皆様もご存じの事と思いますが、地球温暖化の問題とともに海洋汚染・マイクロプラスチックの問題があります。

(プラスチックと一般的に呼ばれているものは、石油を原料とした合成樹脂です。紫外線を浴びると耐久性が下がり、風や波の影響など外的要因で小さな破片となります。5ミ以下からナノサイズまでになったものをマイクロプラスチックと呼び



とが必要ですが、最近の研究で、生態系への影響がきわめて大きく人体へも環境ホルモンにより悪影響を及ぼすと言われています。また、風に飛ばされ墓地全体の美観を損なう原因ともなります。プラごみを無くすことが必要です。買った物を使った際のレジ袋が有料になりました。これも脱プラスチックの一環です。



お知らせ



■長泉寺からのお願い

古くなつた卒塔婆、位牌のお焚上げ用カゴを新しく設置致しました。

このカゴは読経してお焚上げする物品のための聖なるカゴです。**ゴミ箱ではありません！その他のゴミは入れないで下さい。**

お墓に持参した御供物は、その場でいただくか、お持ち帰り下さい。



■長泉寺は禁煙です

長泉寺は、環境活動開始以来境内では「全面禁煙」です。



最近本堂トイレや飲料水コーナーでくず籠への吸い殻ポイ捨て幾度もあります。火災になつたら大変です。

強い意識を持つて、もっともっと大切にして下さい。ご協力をお願い致します。

■新型コロナウイルス感染症

について、来山時のお願い

長泉寺では新型コロナウイルス感染症対策として新しい生活様式（3密を避けマスク着用）に沿った形で施行しています。また、換気についても長泉寺本堂は県内でもトップクラスの大きさと広さでエアコンや換気機能にも優れ、手すりの消毒・坐席の間隔にも配慮しています。

さらに今回、庫裡玄関に体温測定装置を設置しましたのでご利用下さい。



峯のたより

20第号発行のご挨拶

長泉寺住職

奥野 成賢

今年、新型コロナウイルス感染症に振り回された一年でした。春先には緊急事態宣言の発出による外出自粛等、我慢が強いられました。長泉寺でも観音講や旅行会等の行事延期や規模の縮小等があり残念でした。

10月以降宮城県内の感染者は再び増えており、インフルエンザと同

一代守り本尊

○子年生の人	千手観音菩薩
○丑年生の人	虚空蔵菩薩
○寅年生の人	虚空蔵菩薩
○卯年生の人	文珠菩薩
○辰年生の人	普賢菩薩
○巳年生の人	普賢菩薩
○午年生の人	勢至菩薩
○未年生の人	大日如来
○申年生の人	大日如来
○酉年生の人	不動明王
○戌年生の人	八幡大菩薩
○亥年生の人	八幡大菩薩

時に拡大するのではと心配しています。

なお、小生、「文化の日」に教育文化功労賞により宮城県知事により表彰を受けました。皆様方のご指導ご鞭撻の賜物と心より感謝申し上げます。

また、昨年の台風による長泉寺中央墓地の災害復旧工事は来春より始まります。よろしくお願ひします。それでは皆様良いお年をお迎へ下さい。

年回表（2021年）

一周忌	令和2年（2020年）
三回忌	令和元年／平成31年（2019年）
七回忌	平成27年（2015年）
十三回忌	平成21年（2010年）
十七回忌	平成17年（2005年）
二十三回忌	平成11年（1999年）
二十七回忌	平成7年（1995年）
三十三回忌	平成元年／昭和64年（1990年）
三十七回忌	昭和60年（1985年）
五十回忌	昭和47年（1972年）
百回忌	大正11年（1922年）